

イベントレポート

咲くやこの花賞受賞記念

大槻裕一「咲くやこの花賞受賞記念の会」

2025年1月28日（火） 18:30～20:30（18:00開場）

会場＝近鉄アート館

出演／

大槻裕一

（令和5年度咲くやこの花賞 演劇・舞踊部門〔能楽〕受賞）

大倉源次郎

（平成3年度咲くやこの花賞 演劇・舞踊部門〔能楽〕受賞）

福王和幸

（平成8年度咲くやこの花賞 演劇・舞踊部門〔能楽〕受賞）

ほか

【プログラム】

一部：舞囃子「高砂（たかさご）」

シテ 大槻裕一

笛 杉信太郎、小鼓 大倉源次郎、大鼓 山本寿弥、太鼓 前川光範、

地謡 赤松禎友、武富康之、井戸良祐、齊藤信輔

二部：トーク「能に出会って」大槻裕一×亀岡典子（聞き手）産経新聞文化部特別客員記者

《休憩》

三部：半能「融 舞返之伝（とおる まえがえしのでん）」

シテ 大槻裕一

ワキ 福王和幸

笛 杉信太郎、小鼓 大倉源次郎、大鼓 山本寿弥、太鼓 前川光範、

地謡 赤松禎友、武富康之、井戸良祐、齊藤信輔

【開催概要】

能楽師・大槻裕一さんの咲くやこの花賞受賞を記念して、「咲くやこの花賞受賞記念の会」を開催しました。本公演では、歴代の同賞受賞者である人間国宝・大倉源次郎（平成3年度受賞／小鼓方）、福王和幸さん（平成8年度受賞／ワキ方）らを迎え、舞囃子・半能の上演およびトークセッションが行われました。





会場前の様子



会場内の様子



舞囃子「高砂（たかさご）」



舞囃子「高砂（たかさご）」

第一部では、大槻さんによる舞囃子「高砂」で幕を開け、続いてのトーク「能に出会って」では、産経新聞文化部特別客員記者・亀岡典子さんの進行のもと、大槻さんがこれまでの歩みについてお話いただきました。

幼い頃から能に親しみ、能面を作ったり「能ごっこ」で遊んでいたという大槻さんは、のちに師である大槻文藏さんのもとで修行を積み、高校時代に正式に芸養子となり、能楽師としての道を歩み始めました。はじめは舞台を務めることに精一杯だったものの、やがて師の呼吸を“盗む”ことで学ぶことの大切さに気づいたこと、新作能『鬼滅の刃』に挑戦した際には、その世界観が「この世ならざるもの」を描く能と自然に重なると感じたことなど、多岐にわたる内容をお話いただきました。

はじめは舞台を務めることに精一杯だったものの、やがて師の呼吸を“盗む”ことで学ぶことの大切さに気づいたこと、新作能『鬼滅の刃』に挑戦した際には、その世界観が「この世ならざるもの」を描く能と自然に重なると感じたことなど、多岐にわたる内容をお話いただきました。また、同賞の大先輩であり人間国宝でもある小鼓方・大倉源次郎さんも登場され、ご挨拶をいただきました。トークの締めくくりには、「伝統を大切にしながらも、新しいことに挑戦し続けることで、能を未来へつなげていきたい」と、力強い決意を語っていただきました。



トーク「能に出会って」



半能「融 舞返之伝（とおる まえがえしのでん）」



舞台の様子

第三部では、咲くやこの花賞の受賞者である福王和幸さん（ワキ方）、大倉源次郎さん（小鼓方）とともに大槻さんがシテ方として半能「融（とおる）」を舞い記念公演にふさわい舞台で締めくくりました。